



～ 6 . 専従者給与操作編 ～

平成 27 年 1 月

J A 長野県営農センター

(株) 長野県協同電算

1 . このマニュアルについて

<はじめに>

J A長野県らくらくWeb農業簿記システム(以下、らくらくWeb簿記)は、専従者および雇人の源泉徴収簿・源泉徴収票を作成する機能が盛り込まれています。このマニュアルはらくらくWeb簿記における専従者や雇人に支払う給与、および源泉徴収関係の操作をまとめたものです。

<目次>

- 1 . このマニュアルについて . . . 1 ページ
- 2 . 専従者給与に関する操作について . . . 2 ページ
- 3 . 専従者登録 . . . 4 ページ
- 4 . 専従者扶養登録 . . . 8 ページ
- 5 . 専従者給与登録 (期中の支払い分) . . . 1 0 ページ
- 6 . 控除申告データ登録 . . . 1 4 ページ
- 7 . 年末最後に支払う給与・賞与登録 . . . 1 7 ページ
- 8 . 源泉徴収簿・徴収票の出力 . . . 1 9 ページ
- 9 . 専従者給与仕訳変換 . . . 2 0 ページ
- 1 0 . その他 (よくあるご質問) . . . 2 1 ページ

2. 専従者給与に関する操作について

専従者給与に関する操作は、らくらくWeb簿記トップメニューの「決算メニュー」内にある「専従者給与管理」にて操作します。ここで、「専従者」および「雇人」に関する情報を登録します。



専従者給与管理	
● 基本情報	
	専従者登録
	専従者扶養登録
● 随時処理	
	専従者給与登録
	控除申告データ登録
● 各種帳票	
	源泉徴収簿
	源泉徴収票
● その他	
	専従者給与仕訳変換

各メニューの操作は次のとおりです。

専従者給与管理	
基本情報	
専従者登録	「専従者」および「雇人」に関する基本情報を登録します。
専従者扶養登録	「専従者」および「雇人」の扶養に関する情報を登録します。
随時処理	
専従者給与登録	毎月支払った「給与」および「賞与」に関する情報を登録します。
控除申告データ登録	年末調整において行う控除情報を登録します。
各種帳票	
源泉徴収簿	源泉徴収簿を出力します。
源泉徴収票	源泉徴収票を出力します。
その他	
専従者給与仕訳変換	専従者登録で、「仕訳する」とした場合に仕訳変換を行います。

大まかな操作の流れは次のとおりです。

	操作メニュー	操作手順
最初の作業（一度のみ）		
1	専従者登録	「専従者」および「雇人」に関する個人情報、基本支給額、支払年金額、社会保険額を入力します。
2	専従者扶養登録	専従者登録で登録した「専従者」および「雇人」に扶養者がいればこの画面で登録します。
期中の作業（支払いの都度登録）		
3	専従者給与登録	「給与」および「賞与」の支給の都度、支給日、金額等を入力します。（年の最後に支払うものは控除申告データ登録前には登録しない）
年末調整時		
4	控除申告データ登録	年末調整に向けた控除情報を入力します。
5	専従者給与登録	年の最後に支払う「給与」もしくは「賞与」を入力します。
6	源泉徴収簿 源泉徴収票	「源泉徴収簿」および「源泉徴収票」を出力します
専従者給与登録で仕訳有無を「仕訳する」とした場合のみ		
7	専従者給与仕訳変換	専従者給与に関する仕訳を発生させます。

「専従者給与管理メニュー」はいわば、「源泉徴収簿」、「源泉徴収票」作成に向けたシステムです。専従者給与登録で「仕訳する」としなければ、仕訳は作成されません。これは、給与支払い用の口座がらくらくWeb簿記の取引連動口座に登録されていた場合、二重に仕訳が発生してしまうための回避措置です。

3 . 専従者登録

「専従者」および「雇人」に関する情報を登録します。
専従者給与管理から「専従者登録」を選択します。

専従者給与管理

- 基本情報
 - 専従者登録**
 - 専従者扶養登録
- 随時処理
 - 専従者給与登録
 - 控除申告データ登録
- 各種帳票
 - 源泉徴収簿
 - 源泉徴収票
- その他
 - 専従者給与仕訳変換

「新規」ボタンを選択します。

【専従者登録】

表示 **新規** 表示件数 10件ごと ▼

必要事項を記入します。

専従者コード	(自動採番)	専従者コードは自動で採番されます。
支払区分	雇人	「専従者」か「雇人」か選択します。
氏名	山中 一郎	個人情報を入力します。
氏名(フリガナ)	ヤマカ イチロウ	
生年月日	1955年 01月 01日	
性別	男	
続柄	他親族	その人の使用する「給与所得の厳正徴収税額表」の使用欄を「甲欄」「乙欄」「税率指定」「税不要」から指定します。
郵便番号	000 - 0000	
住所(1)	長野県長野市大字長野1-2-3	賞与に対する指定税率を指定します。 (賞与不支給の場合は記入不要)
住所(2)		
税区分	甲欄	年末調整をする場合は「年調する」、 年末調整が不要な場合「年調不要」 を指定します。
指定税率	%	
年末調整区分	年調する	
固定支給		
基本給	150,000 円	月々に支払う給与額を「支払総額」で記入します。手当が無ければ「0」を入力します。
家族手当	0 円	
手当(1)	0 円	
固定控除		
控除(1)	0 円	任意かつ固定的に控除している金額があれば記入します。無ければ「0」を記入します。
本人税区分		
障害者	該当しない	それぞれの税区分に該当していれば「該当する」を選択します。
特別障害者	該当しない	
勤労学生	該当しない	
寡婦(夫)	該当しない	
雇用保険 未加入の場合「0」を入力		画面をスクロールすると、公的保険控除の金額を入力する画面が表示されます。 (次ページから)
乗率(1.000%)		

雇用保険 未加入の場合は「0」を入力する。

乗率(1,000分率) /1000

その人が雇用保険に加入していれば、雇用保険料の労働者負担率を入力します。(未加入であれば「0」を入力します。)

厚生年金 未加入の場合は「0」を入力する。

①賞与計算時使用

乗率(1,000分率) /1000

②給与計算時使用

等級 級

標準報酬月額 千円

保険料 円

その人が厚生年金に加入していれば、厚生年金保険料額表から本人に該当する「等級」「標準報酬月額」「折半額」を入力します。また、賞与計算時に保険料率の折半額の率を入力します。(未加入であれば「0」を入力します。)

健康保険 未加入の場合は「0」を入力する。

①賞与計算時使用

乗率(1,000分率) /1000

②給与計算時使用

等級 級

標準報酬月額 千円

保険料 円

その人が健康保険に加入していれば、健康保険料額表から本人に該当する「等級」「標準報酬月額」「折半額」を入力します。また、賞与計算時に保険料率の折半額の率を入力します。(未加入であれば「0」を入力します。)

【注意】

介護保険第2号保険者(40歳以上、65歳未満)の方であっても、「介護保険第2号保険者に該当しない場合」の保険料率を入力してください。

介護保険 未加入の場合は「0」を入力する。

①賞与計算時使用

乗率(1,000分率) /1000

②給与計算時使用

保険料 円

その人が介護保険第2号保険者(40歳以上、65歳未満)の方であれば、介護保険料から本人に該当する「折半額」を入力します。また、賞与計算時に保険料率の折半額の率を入力します。(未加入であれば「0」を入力します。)

【注意】

介護保険第1号保険者(65歳以上)の方は、介護保険料が年金から控除されますので、この欄には記入せず、【控除申告データ登録】画面から、年末調整時に控除される金額を「社会保険申告額」に入力してください。
(専従者登録画面は、給与から控除される社会保険料を入力するものです。)


仕訳

仕訳有無	<input type="text" value="仕訳する"/>
支払科目コード	<input type="text" value="0001"/> 現金 <input type="button" value="探"/> <input type="text" value="0000"/> <input type="button" value="探"/>
摘要	<input type="text" value="0000 山中給与"/>

給与データを仕訳変換する場合は、仕訳有無を「仕訳する」に指定し、貸方勘定科目を指定します。
なお、借方科目は、支払区分が「専従者」であれば「専従者給与」が、「雇人」であれば「雇人費」として自動で設定されます。

【注意】

らくらくWeb簿記登録時に登録した口座から給与を支払う場合、給与支払いに関する仕訳が、この仕訳変換と自動連動データとで、二重に登録されてしまいますので、その場合は仕訳有無を「仕訳しない」としてください。

最後まで入力したら、「登録」  ボタンをクリックし、登録を完了させてください。

4 . 専従者扶養登録

「専従者」および「雇人」に扶養者がいる場合に使用します。
専従者給与管理から「専従者扶養登録」を選択します。

専従者給与管理

- 基本情報
 - 専従者登録
 - 専従者扶養登録**
- 随時処理
 - 専従者給与登録
 - 控除申告データ登録
- 各種帳票
 - 源泉徴収簿
 - 源泉徴収票
- その他
 - 専従者給与仕訳変換

登録する専従者、もしくは雇人の専従者コードを指定して、「新規」ボタンを選択します。

【専従者扶養登録】

専従者コード

表示件数

専従者コードが分からない場合は「探」ボタンから選択してください。

【専従者検索】

	専従者コード	専従者名	続柄
<input checked="" type="checkbox"/>	1	山中 一郎	夫

必要事項を記入します。

専従者コード	000001 山中 一郎
登録連番	(自動採番)
氏名(姓)	山中
氏名(名)	花子
生年月日	1956年 01月 10日 
続柄	妻

税基礎

配偶者・扶養親族

専従者の配偶者

障害者

該当しない


控除合計

0円



専従者の配偶者

- 専従者の配偶者(控除対象外)
- 専従者の老人控除対象配偶者
- 一般扶養親族
- 特定扶養親族
- 同居老親等以外の老人扶養親族
- 同居老親等の老人扶養親族
- 年少扶養親族

最後まで入力したら、「登録」  ボタンをクリックし、登録を完了させてください。

【注意】

配偶者・扶養親族の選択欄は上記のとおりですが、「雇人」である場合には、「専従者の～」の選択肢は「雇人の配偶者」、「雇人の配偶者(控除対象外)」、「雇人の老人控除対象配偶者」と読み替えて選択してください。

5. 専従者給与登録（期中の支払い分）

「専従者」および「雇人」に支払った給与を登録します。

【注意】

らくらくWeb簿記は、「給与・賞与を支払った都度」、仕訳とは別に専従者給与登録を行う必要があります。

【注意】

年末調整対象者で、年末最後に支払う給与・賞与の登録は、この手引きの「7. 年末最後に支払う給与・賞与登録」を参照してください。

専従者給与管理から「専従者給与登録」を選択します。



登録する専従者、もしくは雇人の専従者コードを指定して、支給年を指定し、新規ボタンを選択します。

【専従者給与登録】

専従者コード 探

支給年

表示 表示件数

専従者コード	000001 山中 一郎	
支給区分	給与	「給与」か「賞与」が選択します。
支給日	2014年 01月 20日	支給日を入力します。
年末調整計算	計算しない	年末調整を実施する年末最後の支給以外は、 年末調整計算を「計算しない」にします。

支給項目

基本給	150,000 円
家族手当	0 円
手当(1)	0 円
手当(2)	0 円
手当(3)	0 円
手当(4)	0 円
(非課税支給額)	0 円

「専従者登録」で登録した支給項目、控除項目が表示されますので、内容を確認してください。

控除項目

雇用保険	円
厚生年金	13,106 円
健康保険	7,387 円
介護保険	1,290 円
所得税	円
控除(1)	0 円
控除(2)	0 円

年末調整

画面をスクロールすると、「合計項目」「仕訳」を確認する画面が表示されます。
(次ページから)

【注意】

年末調整を実施する際は、先に「控除申告データ登録」で年末調整用データを作成してから、年末の最終支給分を登録する際に、年末調整計算を「計算する」にして登録してください。

合計項目

総支給	円
非課税支給	円
課税支給	円
控除合計	円
社会保険	円
差引支給額	円

登録ボタンをクリックすると表示されます。


仕訳

仕訳有無	仕訳する
支払科目コード	1 現金
	0
摘要	

探

「専従者登録」で登録した仕訳有無が表示されます。

 登録

最後まで入力したら、「登録」 ボタンをクリックし、登録を完了させてください。

登録した給与を確認するには

登録する専従者、もしくは雇人の専従者コードと支給年を指定し、「表示」ボタンを選択します。

【専従者給与登録】

専従者コード

支給年 年

登録した給与、賞与が表示されますので、適宜、修正、削除を行ってください。

全 11件中、1-11件を表示しています。

No.	選択	支給区分	支給月	支給日	総支給	社会保険	所得税
1	<input type="radio"/>	給与	2014/01	01/20	150,000	22,683	2,150
2	<input type="radio"/>	給与	2014/02	02/20	150,000	22,683	2,150
3	<input type="radio"/>	給与	2014/03	03/20	150,000	22,683	2,150
4	<input type="radio"/>	給与	2014/04	04/20	150,000	22,683	2,150
5	<input type="radio"/>	給与	2014/05	05/20	150,000	22,683	2,150
6	<input type="radio"/>	給与	2014/06	06/20	150,000	22,683	2,150
7	<input type="radio"/>	給与	2014/07	07/20	150,000	22,683	2,150
8	<input type="radio"/>	給与	2014/08	08/20	150,000	22,683	2,150
9	<input type="radio"/>	給与	2014/09	09/20	150,000	22,683	2,150
10	<input type="radio"/>	給与	2014/10	10/20	150,000	22,683	2,150

6 . 控除申告データ登録

年末調整に向けて、「専従者」および「雇人」の控除項目を入力します。

【注意】

年末最後に支払う給与・賞与を「専従者給与登録」で登録する前に、控除申告データ登録を実施してください。

専従者給与管理から「控除申告データ登録」を選択します。

専従者給与管理

- 基本情報
 - 専従者登録
 - 専従者扶養登録
- 随時処理
 - 専従者給与登録
 - 控除申告データ登録**
- 各種帳票
 - 源泉徴収簿
 - 源泉徴収票
- その他
 - 専従者給与仕訳変換

登録する専従者、もしくは雇人の専従者コードを指定して「新規」ボタンを選択します。

【控除申告データ登録】

専従者コード

10件ごと

専従者コード	000001	山中 一郎
新生命保険料	<input type="text" value="68,540"/>	円
旧生命保険料	<input type="text" value="31,420"/>	円
介護医療保険料	<input type="text" value="0"/>	円
新個人年金保険料	<input type="text" value="13,520"/>	円
旧個人年金保険料	<input type="text" value="41,200"/>	円
旧長期損害保険料	<input type="text" value="0"/>	円
地震保険料	<input type="text" value="0"/>	円
社会保険申告額	<input type="text" value="0"/>	円
(国民年金保険料)	<input type="text" value="0"/>	円
小規模企業共済掛金	<input type="text" value="0"/>	円
配特控除提出区分	無	
配偶者特別控除所得	<input type="text" value="0"/>	円

住宅取得控除額	<input type="text" value="0"/>	円	
①	居住開始日	<input type="text" value=""/> 年 <input type="text" value=""/> 月 <input type="text" value=""/> 日 	
	借入金等年末残高	<input type="text" value="0"/>	円
	適用区分	<input type="text"/>	
②	居住開始日	<input type="text" value=""/> 年 <input type="text" value=""/> 月 <input type="text" value=""/> 日 	
	借入金等年末残高	<input type="text" value="0"/>	円
	適用区分	<input type="text"/>	

年末調整に該当する金額を記入してください。
(控除金額は自動で計算されます。)

前職分

課税総支給額	<input type="text" value="0"/>	円
社会保険料	<input type="text" value="0"/>	円
所得税	<input type="text" value="0"/>	円
前職勤務先名	<input type="text"/>	

現金分

課税総支給額	<input type="text" value="0"/>	円
社会保険料	<input type="text" value="0"/>	円
所得税	<input type="text" value="0"/>	円



最後まで入力したら、「登録



ボタンをクリックし、登録を完了させてください。

登録した控除申告データを確認するには

登録した専従者、もしくは雇人の専従者コードを指定して、「表示」ボタンを選択します。

【控除申告データ登録】

専従者コード

10件ごと

登録した専従者、もしくは雇人が表示されますので、適宜、修正、削除を行ってください。

全 1件中、1-1件を表示しています。 10件ごと

No.	選択	専従者コード	支払区分	氏名	氏名(フリガナ)	生年月日	性別
1	<input checked="" type="checkbox"/>	000001	専従者	山中 一郎	ヤマナカ イチロウ	1955/01/01	男

7. 年末最後に支払う給与・賞与登録

年末調整対象者で年末最後に支払う給与・賞与を登録します。

【注意】

年末調整対象者は、この登録の前に「控除申告データ登録」で年末調整の控除項目を登録してください。

【注意】

年末調整対象外の方は、この手引きの「5. 専従者給与登録(期中の支払い分)」のとおりに入力してください。

専従者給与管理から「専従者給与登録」を選択します。

専従者給与管理

● 基本情報

☞ [専従者登録](#)

☞ [専従者扶養登録](#)

● 随時処理

☞ [専従者給与登録](#)

☞ [控除申告データ登録](#)

● 各種帳票

☞ [源泉徴収簿](#)

☞ [源泉徴収票](#)

● その他

☞ [専従者給与仕訳変換](#)

登録する専従者、もしくは雇人の専従者コードと支給年を指定し、「新規」ボタンを選択します。

【専従者給与登録】

専従者コード

1

探

支給年

2014 年



表示




新規

表示件数

全件



専従者コード	000001	山中 一郎
支給区分	給与 ▼	
支給日	2014年	12月 20日 
年末調整計算	計算する ▼	

年末調整計算を「計算する」にします。

支給項目

基本給	150,000	円
家族手当	0	円
手当(1)	0	円
手当(2)	0	円

【注意】

年末最後に支給する給与もしくは賞与の登録操作は、基本的にはこの手引きの「5 . 専従者給与登録(期中の支払い分)」と同じですが、この図のように年末調整計算を「計算する」に変更してください。

8 . 源泉徴収簿・徴収票の出力

源泉徴収簿、源泉徴収票を出力します。

専従者給与管理から「源泉徴収簿」もしくは「源泉徴収票」を選択します。

専従者給与管理

● 基本情報

 [専従者登録](#)

 [専従者扶養登録](#)

● 随時処理

 [専従者給与登録](#)

 [控除申告データ登録](#)

● 各種帳票

 [源泉徴収簿](#)

 [源泉徴収票](#)

● その他

 [専従者給与仕訳変換](#)

【源泉徴収簿】対象年と出力区分を指定し、「印刷プレビュー」ボタンをクリックします。

【源泉徴収簿】

対象年 年

 印刷プレビュー

【源泉徴収票】対象年と出力区分を指定し、「印刷プレビュー」ボタンをクリックします。

【源泉徴収票】

対象年 年

出力区分 年末調整用 年末調整しない

 印刷プレビュー

9 . 専従者給与仕訳変換

専従者登録もしくは、専従者給与登録で仕訳有無を「仕訳する」とした場合、専従者仕訳変換を行うことで仕訳が転記されます。

専従者給与管理から「専従者給与仕訳変換」を選択します。


専従者給与管理

- 基本情報
 -  [専従者登録](#)
 -  [専従者扶養登録](#)
- 随時処理
 -  [専従者給与登録](#)
 -  [控除申告データ登録](#)
- 各種帳票
 -  [源泉徴収簿](#)
 -  [源泉徴収票](#)
- その他
 -  [専従者給与仕訳変換](#)

次の画面が表示されますので、「更新」ボタンをクリックします。

【専従者給与仕訳変換】

専従者給与仕訳変換を行います。[更新] ボタンを押下して下さい。

 更新

仕訳が変換されますので仕訳日記帳等で内容を確認してください。貸方科目は、専従者登録もしくは、専従者給与登録で指定した科目で登録されます。

仕訳内容は次の通りです。(例：指定した科目は普通預金であった。)

【専従者の場合】借方：専従者給与 / 貸方：普通預金
【雇人の場合】借方：雇人費 / 貸方：普通預金

10. その他（よくあるご質問）

次のようなことが起きた場合は、次の操作を実施してください。

源泉徴収票が表示されません。

専従者給与管理⇒専従者登録 で年末調整区分を「年調する」とした場合、12月の給与(または賞与)を登録することで、源泉徴収票を表示することができます。

半期分の源泉徴収票が必要なときには 専従者登録 の年末調整区分を一時的に「年調不要」に変更することで、源泉徴収票を表示可能です。

源泉徴収票の

出力区分は、「年末調整しない」を選びます。

【源泉徴収票】	
対象年	2014 年
出力区分	<input type="radio"/> 年末調整用 <input checked="" type="radio"/> 年末調整しない
印刷プレビュー	

控除申告データを変更したのに、源泉徴収簿(源泉徴収票)が変わりません。

専従者給与管理⇒控除申告データ で変更した内容は、専従者給与登録で年末調整計算を「計算する」と選んだ給与・賞与を修正→確定することで確定され、源泉徴収簿や源泉徴収票にも反映されます。

11	給与	2014/11
12	給与	2014/12

控除項目	
雇用保険	0 円
厚生年金	0 円

修正 表示 削除

戻る 修正

戻る 確定

専従者給与管理⇒専従者扶養登録を修正したり削除した場合も同様です。

源泉徴収簿・源泉徴収票の「保険料」「所得控除の額の合計」の金額がおかしい…
というときはこの作業を行ってみてください。

※ 専従者給与管理⇒専従者登録で、税区分に「甲欄」以外を選択した際は必要ありません。

年末調整計算を「計算する」にしてもエラーが出て選択できません。

専従者給与管理⇒専従者給与登録 で年末調整計算を「計算する」と選ぶには次の条件が必要です。

- (1) 専従者登録 の税区分で「甲欄」を選んでいる。
- (2) 専従者登録 の年末調整区分で「年調する」を選んでいる。
- (3) 給与・賞与の支給日が12月で、最後に支給されたものである。

そのほか、らくらくWeb簿記ログイン後の画面左下のヘルプコーナーには、この機能に関するその他のヘルプが掲載されていますのでご覧ください。